学校番号	１０２

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	第１学年	教科書：EMPOWER ENGLISH EXPRESSION　Ⅰ（桐原書店） 副教材：EMPOWER ENGLISH EXPRESSION WORKBOOK（桐原書店）、総合英語 FACTBOOK これからの英文法（桐原書店）、Bright Stage 英文法・語法問題（桐原書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・予習時：自分で問いについて考え、不明な語句や表現を調べ、その答えや考え・疑問点とともに根拠（理由）も明確にしておくことが大切です。

・授業時：予習してきた自分の答えや考え・疑問点などをクラス全体で共有し、答えだけでなく、その根拠（理由）も確認します。ペアやグループで行う活動もたくさんあるので、積極的に取り組みましょう。

・復習時：授業内容を思い出して整理することで、定着率が上がり、次の授業や学習につながります。ワークブックの問題を解き、教科書とは語句が異なっても文法知識を基に正しい英文が書けるか、確認しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（２単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材、副教材

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標
◆前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。 ◆◇天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	◆簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。 ◆簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	◇決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ◇ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	◇簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。 ◇◆50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。
科目・評価	科目・評価	科目・評価	科目・評価
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：小テスト、Speaking Test、Shadowing Test、プレゼンテーション	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ、英語表現Ⅰ：定期考査、小テスト、プレゼンテーション	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：定期考査、小テスト、英検 IBA	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：定期考査、小テスト、Speaking Test 英検 IBA

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 1 （2）	・学校生活 通学手段や所属クラブ等について伝えあう ・文の主要素及び基本文型 SV SVC SVO SVO+to/for SVOO を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・互いに学校生活について話すことによって自分の基本的な情報を相手に知ってもらい、また相手のことを理解しようとする。	・導入の英文を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・学校生活の説明を相手に伝わるように工夫して行う。また相手の説明を、言語以外の要素も含めて、その内容を理解しようと努める。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・学校生活の紹介を通じて、お互いの基本的な情報や興味・関心を伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・学校生活について簡単な説明ができる。 ・相手の学校生活について、尋ねることができる。 ・自分のことを尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・自分のことを相手にわかりやすく説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に自分のプロフィールや興味・関心を話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点を質問する。	・自分に関する情報が相手に伝わっている。 ・相手の学校生活に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の説明を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明に関して、相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文の主要素を理解し、見分けることができる。 ・基本的な文型や構造を理解し、語句を組み立てて、単文を書くことができる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、それぞれの要素や文型の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・初見の英文を、主要素の構成を見抜き、正しく構造分析できる。 ・基本的な文型や構造を使って、表現したい内容の単文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 2 （2）	・自己紹介 自分のプロフィールについて伝えあう ・時制 基本的な現在、過去、未来を表す形と、進行形を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・自己紹介によって自分の基本的なプロフィールを相手に知ってもらい、また相手のことを理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自己紹介を相手に伝わるように工夫して行う。また相手の自己紹介を、言語以外の要素も含めて、その内容を理解しようと努める。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・自己紹介を通じて、お互いの基本的な情報や興味・関心を伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な自己紹介ができる。 ・相手のプロフィールについて、尋ねることができる。 ・自分のことを尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・自分のことを相手にわかりやすく説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に自分のプロフィールや興味・関心を話す。 ・相手の自己紹介を聞いて、不明点を質問する。	・自分に関する情報が相手に伝わっている。 ・相手のプロフィールに関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の自己紹介を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の自己紹介について、相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の自己紹介を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の自己紹介後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の自己紹介を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在形・現在進行形の違いを理解できる ・過去形・過去進行形の用法を理解できる ・will / be going to の用法を理解できる。 ・未来表現のうち、未来進行形や現在進行形の用法が理解できる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・初見の英文について、表す意味と時制を見極めることができる。 ・状況や文脈から判断して、適切な時制と形を用いることができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 3 （2）	・興味・関心 自分の興味関心について説明する。 ・完了形 現在完了・過去完了・未来完了形および完了進行形の用法を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・自分が興味関心があることについて伝え、また相手の情報を正確に理解しようとする。 。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・好きな本、漫画、歌手などについて、自分の経験や情報、見解を相手に伝え、また相手から正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・興味・関心などについて、お互いの情報や見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・自分が興味・関心を持つ事柄について、相手に伝えることができる。 ・相手の見解や情報について、尋ねることができる。 ・自分の見解や情報について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・自分の興味関心がある事柄について書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の情報の不明点や見解について、質問する。	・自分の情報や見解が相手に伝わっている。 ・相手の情報に関する適切な質問ができ、また見解を尋ねることができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の情報や見解を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の情報について相手が質問していることや、何について尋ねられているか、が理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の情報や見解を伝えた後に相手から質問があれば、何が尋ねられているかを正しく把握する。	・モデルや相手の情報、見解を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・完了形が持つ基本的な意味を認識し、適切に使うことができる。 ・過去形・現在形との違いを意識する。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・完了形を含む英文に関し、表す意味と時制を見極めることができる。 ・状況や文脈から判断して、完了形を適切に使うことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 4 （3）	・習慣の違い 自国の習慣や他国の習慣の違いについて伝え合う ・助動詞 ・能力・可能 can /could be able to～ ・許可・依頼 can / may ・義務・必要 Must / should / ought to / have to / had better ・可能性・推量 can / cannot may / might must / should ・will/ would の用法 ・助動詞+have+過去分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・日本と他国との行動に関する習慣の違いについて対話することができる。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自国の習慣などの特徴を相手に伝え、また相手から正しく受けとることができるよう、表現や表情等を工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・自国・他国の習慣についてお互いの情報を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・自国の習慣における特徴を相手に説明することができる。 ・相手が説明する情報について、尋ねることができる。 ・自分の説明や感想について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・自国文化や習慣などの特徴や、それに対する自分の感想を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の説明の不明点や感想について、質問する。	・自分の説明や感想が相手に伝わっている。 ・相手の説明に対して適切な質問ができ、また感想を尋ねることができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の説明や感想を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明や感想について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明や感想を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明、感想を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本的な助動詞を理解し、状況に応じて適切に使い分けることができる。 ・助動詞によって生じるニュアンスの違いを理解する。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・状況に応じて、適切な助動詞を使い分けることができる。 ・依頼・助言・過去を回想する助動詞を適切に使うことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 5 （2）	・日本の文化 日本で発明されたものについて伝え合う ・受動態 能動態との違いを理解し、さまざまな用法を理解して使い分ける。 ・助動詞を含む受動態 ・SVOO、SVOC の受動態 ・They say.. などの形の受動態 ・by 以外の前置詞が使われる場合の受動態	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・日本の発明品について相手に理解しやすい説明を行ったり、質問を行うことができる。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・日本の文化について相手に伝え、また相手が理解できるようなコミュニケーションをとることができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・日本の文化などについて、相手の理解を確かめて対話しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本の文化について相手に伝えることができる。 ・相手の説明中の不明点について、尋ねることができる。 ・自分の説明内容について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・日本の文化について、自分の知識や評価・感想を加えた説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の説明について、質問する。	・自分の説明が相手に伝わっている。 ・相手の説明に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・日本文化の解説を聞き、その内容を理解することができる。 ・自分の説明について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・日本文化に関する説明後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞が持つ基本的な意味と用法を理解し、適切に使い分けることができる。 ・不定詞の意味上の主語や表す「時」を理解できる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・受動態を含んだ初見の英文について、表す意味と用法を理解し、区別できる。 ・さまざまな形式の受動態を英文で適切に表現できる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 6 （3）	・旅行・留学 目的をもった旅行や留学について適切な表現を用いて伝えあう ・不定詞 基本３用法 /疑問詞 to do /SVO to do /使役・知覚動詞+O+原形不定詞 /意味上の主語 /不定詞の示す「時」 /さまざまな不定詞表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・自分の経験をもとにしたり、自分の希望する旅行先について対話ができる。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自分の過去の旅行体験、目的を設定した旅行、留学の希望について適切な表現を用いてコミュニケーションがとれるように工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・過去の旅行体験や希望に基づき目的を設定した内容でコミュニケーションをとる姿勢をもつ。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・自分の行きたい場所やそこでしたいことについて対話ができる。 ・相手の説明中の不明点について、尋ねることができる。 ・自分の説明内容について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・自分が訪れたい場所や留学先について、その目的の説明を加えた英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の説明について、質問する。	・自分の説明が相手に伝わっている。 ・相手の説明に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・旅行したい場所に関してモデルや相手の解説を聞き、その内容を理解することができる。 ・自分の説明について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・旅行・留学に関する説明後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞が持つ基本的な意味と用法を認識し、適切に使うことができる。 ・感情の原因を表す不定詞が使える ・SVO+to～の形を使い他者への希望を表現できる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・不定詞を含んだ初見の英文について、表す意味と用法を理解し区別できる。 ・不定詞のさまざまな用法を使い、表現できる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 7 （2）	・趣味・余暇 自分の趣味や余暇の使い方について適切な表現を用いて伝え合う。 ・動名詞 基本的な意味と用法を理解する ・動名詞の働き ・意味上の主語 ・否定 /受身 /完了 ・慣用表現 ・動詞の目的語になる動名詞と不定詞の違い	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・自分の趣味や余暇の過ごし方について、その内容や感想を説明し、また相手の説明を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・趣味や余暇について相手に説明し、また相手の説明を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・自分の趣味や、余暇の過ごし方に関しお互いが相手に伝えよう、理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・自分の趣味や余暇の過ごし方について、相手に伝えることができる。 ・相手の説明中の不明点について、尋ねることができる。 ・自分の説明内容について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・自分の趣味や余暇の過ごし方について説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の説明について、不明点や詳細を質問する。	・自分の説明が相手に伝わっている。 ・相手の説明に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の説明を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞き必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、不明点を推測して補うことができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の用法を理解し、適切に使い分けることができる。 ・動名詞のさまざまな表現などを適切に使える。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・動名詞を含んだ初見の英文について、表す意味を理解できる。また、正しい形で表現できる。 ・動詞後の不定詞・動名詞の意味の差異が理解できる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 8 （3）	・マナー 良いマナーと悪いマナーについて伝え合う。 ・分詞 以下の用法を理解し、適切に使用する ・名詞を修飾する分詞 ・S+V+分詞 ・S+V+O+C(分詞) ・分詞構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・日常生活でのマナーについての良し悪しに関して自分の意見を伝え、また相手の情報や見解を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・日常生活でのマナーについて評価し、その評価の説明を相手が正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・日常生活のマナーについて、お互いの情報や見解を相手に伝えようとする態度がわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・マナーに関する自分の見解を相手に伝えることができる。 ・相手の見解や情報について、尋ねることができる。 ・自分の見解や情報について尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・日常生活におけるマナーの良し悪しに関する自分の見解を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の情報や見解について、不明点を質問する。	・自分の情報や見解が相手に伝わっている。 ・相手の情報に関する適切な質問ができ、また見解を尋ねることができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の情報や見解を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の情報や見解について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の情報や見解を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の情報、見解を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞の用法を理解し、適切に使うことができる。 ・日本と外国とのマナーの違いについて理解できる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・分詞表現を含んだ初見の英文について、表す意味や状況を理解できる。 ・日常生活のマナーについて、分詞を用いて、自分の見解を述べることができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 9 (2)	・日本と外国の比較 興味のある国やその国について伝え合う。 ・比較 ・原級 ・比較級 ・最上級 ・原級、比較級を用いた最上級の意味をあらわす ・さまざまな比較表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・ある外国について、その特徴や状態を説明する。また相手の説明を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・ある国について相手にその特徴などを説明し、また相手の説明を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・ある国について、その特徴や内容をお互いが相手に伝えよう、理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・ある国に関して、その特徴などを相手に伝えることができる。 ・相手の説明について、不明点や詳細を尋ねることができる。 ・自分の説明ついて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・ある国について、その特徴などを説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の説明について、不明点や詳細を質問する。	・自分の説明が相手に伝わっている。 ・相手の説明に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の説明を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較表現の基本的なの使い方を理解し物や人などを比較して説明ができる。 ・さまざまな日常的に使われている比較表現を適切に使える。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・比較を含んだ初見の英文について、表す意味や状態を理解できる。 ・比較の慣用表現を使った英文の意味を理解できる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 10 （3）	・世界遺産 興味のある世界遺産や訪れたことがある世界遺産について伝え合う ・関係詞 基本的な関係詞と用法を理解し、適切に使用する ・who/which（主格・目的格) ・whose（所有格） ・that ・関係副詞 ・制限・非制限用法 ・what ・関係代名詞と前置詞 ・複合関係詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・興味のある世界遺産について訪れた経験のある世界遺産について、相手に伝え、また相手の説明を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・世界遺産訪問の経験などを相手に伝える、また相手の説明を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・世界遺産訪問の経験などお互いが相手に伝えよう、理解しようとする態度が明確にわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・世界遺産訪問の経験、訪れたい世界遺産について相手に伝えることができる。 ・相手の説明について、不明点や詳細を尋ねることができる。 ・自分の説明ついて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・世界遺産ついて説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の見解について、不明点や詳細を質問する。	・自分の考察が相手に伝わっている。 ・相手の見解に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の説明を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の説明について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本的な関係詞の用法を理解し、適切に使うことができる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・関係詞を含んだ初見の英文について、表す意味内容を理解できる。 ・各文法事項の用法を理解し適切に理解できる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 11 （2）	・観光 日本を外国から来た人に優しい国にする方法について伝え合う ・仮定法 仮定法の基本的な概念を理解し、適切に使用する ・仮定法過去 ・仮定法過去完了 ・wish+仮定法 ・as if 仮定法 ・未来のことを表す仮定法 ・さまざまな仮定法表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・日本に観光に訪れた外国人が直面する問題について考察し、相手に伝え、また相手の見解を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・日本の観光で外国人が出会う問題を考察、理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・日本の観光における問題を互いに相手に伝えよう理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・外国人が出会う問題を、相手に伝えることができる。 ・相手の見解ついて、不明点や詳細を尋ねることができる。 ・自分の説明ついて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・日本での観光中に出会う問題ついての考察を説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の見解について、不明点や詳細を質問する。	・自分の考察が相手に伝わっている。 ・相手の見解に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の見解を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の考察について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の考察を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本的な仮定表現（事実とことなることを表す表現）と用法を理解し、適切に使うことができる。 ・願望や未来の可能性を示す仮定表現や、if を使わない表現を理解し、使うことができる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・仮定表現を含んだ初見の英文について、表す意味や状況を理解できる。 ・事実を基に、願望や未来の可能性を示す仮定表現を使うことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 12 （1）	・メディア デジタルコミュニケーションのツールについて伝え合う ・否定 not/never/no 準否定 部分否定	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・デジタルコミュニケーションのツールについて意見を交えて相手に伝え、また相手の意見を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・デジタルコミュニケーションのツールについての意見を相手に説明し、また相手の見解を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・デジタルコミュニケーションツールついての意見交換しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・デジタルコミュニケーションツールについての意見を、相手に伝えることができる。 ・相手の見解について不明点を尋ねることができる。 ・自分の説明ついて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・デジタルコミュニケーションツールについての意見を英文で書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の見解について、不明点や詳細を質問する。	・自分の考察が相手に伝わっている。 ・相手の見解に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の見解を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の考察について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の考察を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本的な否定表現を適切に使うことができる。 ・準否定や部分否定のニュアンスを理解し、使うことができる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・否定表現を含んだ初見の英文について、表す意味を的確に理解できる。 ・準否定・部分否定の細かなニュアンスを意識しながら使うことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 13 （1）	・科学技術 ロボットに対する興味や必要と考えるロボットの種類について伝え合う ・名詞構文 ・無生物主語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・ロボットに対する興味などを、相手に伝え、また相手の説明を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・ロボットに対する興味などを相手に説明し、また相手の見解を理解することができるよう、工夫する。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・ロボットに対する興味などをお互いが相手に伝えよう、理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・ロボットに対する興味や、必要と考えるロボットを相手に伝えることができる。 ・相手の見解ついて、不明点や詳細を尋ねることができる。 ・自分の説明ついて尋ねられたときに、正しく答えることができる。	・ロボットに対する興味や、必要と考えるロボットについての説明する英文を書く。 ・書いたものを基に、相手に話して伝える。 ・相手の見解について、不明点や詳細を質問する。	・自分の考察が相手に伝わっている。 ・相手の見解に関する適切な質問ができる。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の見解を聞いて、その内容を理解することができる。 ・自分の考察について相手が質問していることが理解できる。	・モデルや相手の情報を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の考察を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・名詞構文、無生物主語を含む文を適切に使うことができる。	・教科書の Target の英文、Listen、Drills、Let's Talk や、ワークブックの練習問題を使って、自の違いに注意し、正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・日本語の言語差異の大きい名詞構文や無生物主語の伝達内容を正確に理解し、また英語に転換することができる。	・定期考査 ・小テスト